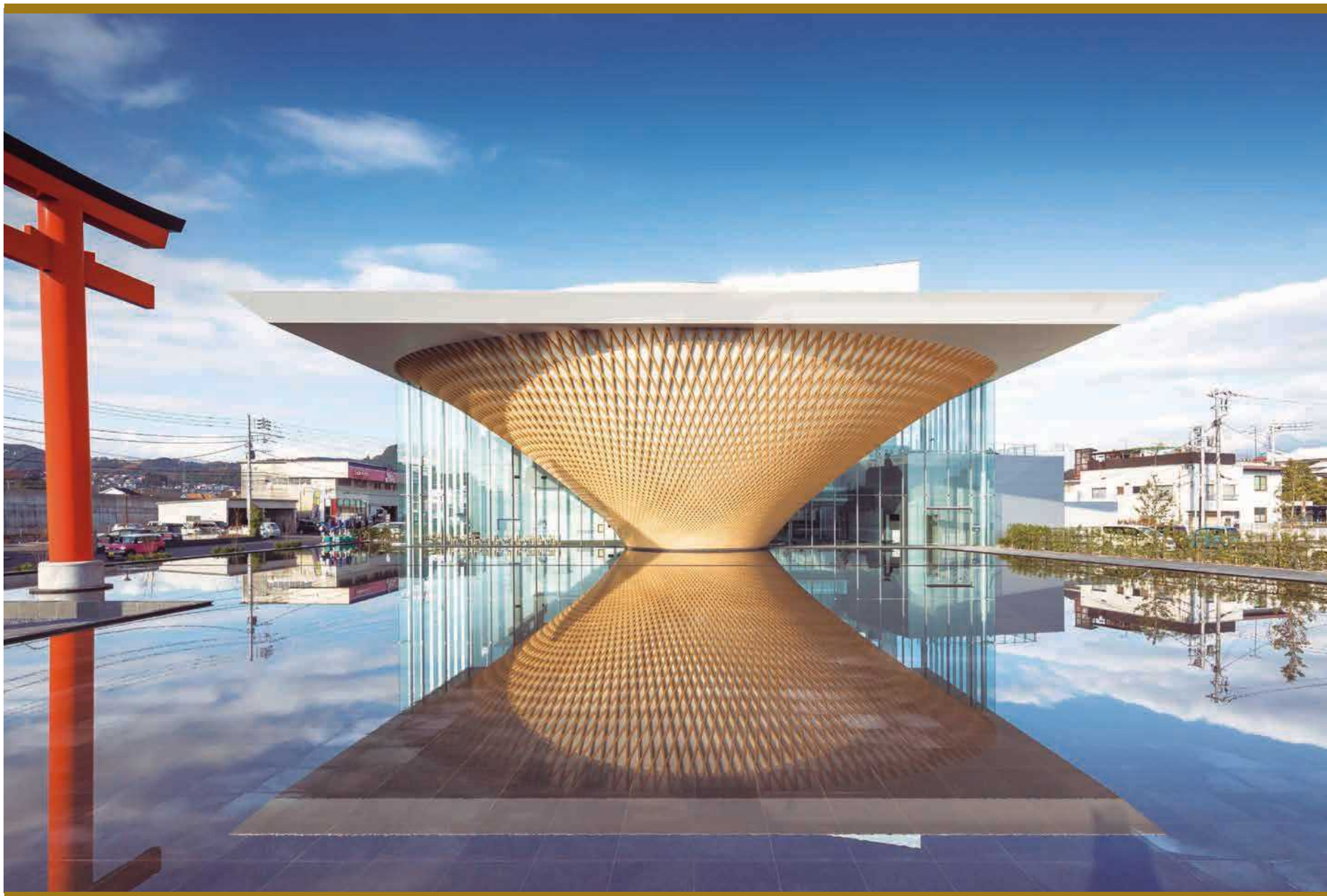


しずおか 県民だより! 月号

特集

・新春知事インタビュー
・こどもたちが語る未来



撮影／平井広行

訪れてよし、しずおか

富士山が、もっと近くなる

静岡県富士山世界遺産センター(富士宮市)

1月1日月～3日水も
開館!

富士宮市にオープンした「静岡県富士山世界遺産センター」。らせんスロープを上って、富士登山を疑似体験しながら、歴史、文化、自然など、富士山のさまざまな魅力を学べます。そして最上階からは本物の富士山をご覧いただけます。ぜひこの機会に、富士山を学び、そして富士山に近づいてみませんか?

あけましておめでとう!
ふじっぴーもセンターへ
行ってきたよ。見てね!



ふじっぴー 2018おめでとう 検索



電車：JR身延線富士宮駅から徒歩8分
クルマ：新東名高速道路新富士ICから約10分
東名高速道路富士ICから約15分
※駐車場は近隣の有料駐車場をご利用下さい。
☎ 静岡県富士山世界遺産センター
0544(21)3776 FAX 0544(23)6800

今の静岡を生きる
若き4人に密着取材!

“ふじのくに”
魅力発信
テレビ番組



1月9日(火)から4週連続で放送決定!
毎週火曜日 夜10:54～ テレビ静岡でオンエア!
※放送日・放送時間は編成状況などにより変更される可能性があります。
詳しくは、テレビ静岡のホームページをご覧ください。

さらに

番組放送後
ふじのくに魅力発信サイト
痛快! 静岡県
で動画配信実施!

痛快 静岡県

検索



インターネット版県民だよりのご案内

パソコンでは「しずおか県民だより」で検索
(音声でも聞けます)

携帯電話

スマートフォン

県民だより2月号は、2月4日(日)にお届けします

※一部の地域は、2月7日(水)のお届けとなります

県の推計人口(平成29年12月1日現在)

総数3,672,471人(男1,808,651人、女1,863,820人)

“ふじのくに”静岡県

平成29年に誕生した 20の地域資源・人材をご紹介します

世界クラスの資源・人材群

2月

寺西 信一さん(静岡大学特任教授)
エリザベス女王工芸賞

内田 光子さん(熱海市出身)
グラミー賞(クラシック部門)
最優秀クラシック・ソロ・ボーカル・アルバム賞

3月

藤枝市
世界一長い花の列 ギネス世界記録(3117.17m)

ヤマハ株式会社(エレクトリックバイオリン)
iFデザインアワード2017 iFゴールドアワード(最高賞)

4月

ヤマハ発動機株式会社(モーターサイクル)
レッド・ドット・デザイン賞 Best of the best(最高賞)

ヤマハ株式会社(エレキギター)
レッド・ドット・デザイン賞 Best of the best(最高賞)

6月

平野 美宇さん(沼津市出身)
世界卓球選手権 女子シングルス 銅メダル

伊藤 美誠さん(磐田市出身)
世界卓球選手権 女子ダブルス 銅メダル

7月

SPAC(静岡県舞台芸術センター)
「アヴィニョン演劇祭」(仏)
の開幕公演

佐藤 友希さん(藤枝市出身)
世界パラ陸上競技選手権大会
男子1500m(車椅子T52): 金メダル
男子400m(車椅子T52): 金メダル

山本 篤さん(掛川市出身)
世界パラ陸上競技選手権大会
男子走幅跳(T42): 銀メダル

佐藤 圭太さん(藤枝市出身)
世界パラ陸上競技選手権大会
男子4×100mリレー(T42-47): 銅メダル

津田 悠太さん(御殿場市出身)
デフリンピック(水泳)
男子4×200m自由形リレー: 銀メダル
男子4×100mメドレーリレー: 銀メダル
男子4×100m自由形リレー: 銅メダル

8月

飯塚 翔太さん(御前崎市出身)
世界陸上競技選手権大会 男子4×100mリレー: 銅メダル

8月・9月

橋本 壮市さん(浜松市出身)
世界柔道選手権大会
男子73キロ級: 金メダル
男子混合団体戦: 金メダル

9月

小杉 健太さん(御前崎市)
世界理容美容技術選手権大会(シニア部門・テクニカルカテゴリ)
個人(クラシックカット部門): 銅メダル 団体: 銅メダル

10月

田中 城太さん(キリンディスティラリー富士御殿場蒸溜所)
アイコンズ・オブ・ウイスキー2017
マスターディスティラリー
マスターブレンド・オブ・ザ・イヤー(最優秀賞)

**キリンディスティラリー
富士御殿場蒸溜所**(ウイスキー)
ワールド・ウイスキー・アワード2017
ワールド・ベストグリーンウイスキー(最高賞)

川口 勇樹さん(富士市出身)
国際バエリアコンクール
国際部門(外国人部門)ベストバエリア賞(アジア圏からの参加者で初)

朝鮮通信使に関する記録
世界の記憶(清見寺に日本最多の48点の登録資料)

漢詩「夜過清見寺」
作: 第6回通信使(1655年)従事官 南龍翼

※平成29年12月19日現在

●子ども・家庭110番 賀茂(下田)☎0558(23)4152 東部(沼津)☎055(924)4152 中部(静岡)☎054(273)4152 西部(浜松)☎053(458)4152 受付:9時~20時(土、日17時まで) ※祝日、年末年始を除く

安全・安心な地域へ

徳増 お伺いした「人づくり」富づくりの前提となるのが、県民の命を守る「危機管理」ですね。本県は、南海トラフ巨大地震の発生が懸念されていますが、県民の命を守るために、どのように取り組まれますか。

知事 「東海地震は予測できる」という前提での防災対策は時代遅れになりました。阪神淡路大震災、東日本大震災、御嶽山の噴火、熊本地震のように、災害は思わぬところで突発的に起こります。今は「確度の高い予測は困難」という共通認識があります。命と暮らしを守るには、「地震は予測困難」という新しい前提のもとで、安全・安心を確保する対策が不可欠です。

われわれは南海トラフ巨大地震の発生

静岡の魅力発信し、 世界の人々との交流を

徳増 昨年12月に「静岡県富士山世界遺産センター」が開館し、今年3月には

を想定して、平成25年から「地震津波対策アクションプログラム2013」を推進しています。危機管理体制を充実させ、地域防災力を強化し、災害に強い地域基盤の整備を進めています。

特に津波に対するアクションプログラムは「静岡方式」と呼ばれます。地域の特性を踏まえ、地域住民の声を聴き、地域の実情に合わせたハード・ソフト一体の津波対策のことです。例えば、掛川では「森の防潮堤」、袋井では「命山」、吉田町では公園内の「緑の丘」、避難タワーを兼ねた歩道橋、伊豆半島では、海岸線の景観を守るため、防潮堤だけではなく、迅速で確実に避難できるソフト対策を進める等々、地域特性を重んじ、地域住民の要望を取り入れる静岡方式は今や、国内のみならず、海外の関係筋からも注目されています。

「ふじのくに茶の都ミュージアム」の開館を控えています。また2019年には、ラグビーワールドカップ2019がエゴパでその翌年には、東京2020オリンピック・パラリンピックの自転車競技が伊豆ベロドロームで開催されるなど、今後ますます国内外との交流が盛んになることが期待されていますね。

知事 ラグビーワールドカップ2019、東京2020オリンピック・パラリンピックのほか、2019年のJリーグクラブと連携した「デスティネーションキャンペーン」の舞台は本県です。国内外の多くの方々が静岡にやってきます。本県の魅力を発信できる、絶好の機会が来ます。

静岡県を訪れる観光客は、日本の人口より多く年間1億5千万人を超えています。10年前と比べ、静岡県に宿泊する外国人は、数倍になっており、うなぎ上りです。海外からの観光、勉強、仕事での訪日、が当たり前の時代を迎えています。静岡県は異なる宗教・人種・民族の多様な生き方を互いに認める共生モデル地域になれると考えています。

これまで静岡県は、全国に先駆けて、モンゴルや中国、台湾、アメリカなどとの間

で積極的に地域外交を展開してきました。平和を基本に、互恵互助の関係づくりを進めています。内外から多くの人が静岡を訪れるのは平和だからです。だれにとっても「訪れてよし」「学んでよし」「働いてよし」の地域社会になるきっかけが2019年のラグビーワールドカップ、2020年の東京オリンピック・パラリンピックです。

徳増 最後に、新年に当たって県民の皆さまへのメッセージをお願いします。

知事 県民の皆様には、お幸せに新しい年をお迎えのことと思います。スポーツ、芸術、食文化、勉強、仕事など、さまざまな人たちが活躍できる社会にしていきたいです。誰でも努力をすれば、夢を実現でき、幸せを実感できる「ドリームズ・カム・トゥルー・イン・ジャパン」の拠点に本県がなれるように、県民の皆様のご協力をお願いします。何よりも、皆さまの夢がかない、そして困ったときには、お互いに助け合う地域社会にしていきたいです。



今年も県民の皆様のご理解とご支援をお願いしつつ、皆様のご活躍とご多幸をお祈りいたします。

新春 知事インタビュー

富国有徳の「美しい“ふじのくに”」づくり ～静岡県をDreams come true in Japanの拠点に～

平成30年の幕開けに当たり、今年の県政のビジョンや抱負などについて、
静岡第一テレビアナウンサーの徳増ないるさんが聞きました。

世界クラスの 資源・人材が続々と

徳増 明けましておめでとうございませう。川勝知事は平成21年の知事就任以降、「富国有徳の理想郷“ふじのくに”づくり」を基本理念に掲げ、県政運営を進めてこられました。現在の総合計画「後期アクションプラン」も残り3カ月となっています。昨年は、浙江省との友好提携35周年記念事業、12月の「富士山世界遺産センター」開館など、本県の魅力を国内外に発信する機会がさらに増えました。新年を迎え、改めてこれまでの取り組みの成果を教えてください。

知事 知事になりまして、静岡県を明治以来の東京中心の日本を変える先導役にして、と決意し、新しい理念として「富国有徳の日本の理想郷“ふじのくに”」を掲げました。それを実現するため、民意を幅広く丁寧に聞き、一年半かけて平成23年2月23日(富士山の日に)に「県民の県民による県民のためのマニフェスト」という10年計画を発表しました。計画後半の「後期アクションプラン」の主な取り組みは97%が順調に進捗してお



静岡県知事 川勝平太

り、平成30年3月までに達成見込みです。10年計画を7年1カ月でやり遂げることに、2度のマニフェスト大賞(グランプリと特別賞)に輝きました。皆さまのご理解とご協力のおかげです。

知事の2期目は、平成25年初夏の富士山の世界文化遺産と茶草場農法の世界農業遺産とのダブル登録から始まり、また、駿河湾の世界でも美しい湾クラブ加盟、清見寺ゆかりの朝鮮通信使の「世界の記憶」への登録など、世界クラスとして国際的評価を得た地域資源・人材群は64件、平成29年12月時点)になります。実に1カ月に1件を上回るハイペースです。「ふじのくに」静岡県は世界の檜舞台に立ち上がってきました。

追い風もあります。清水港は「国際旅客船クルーズ船 拠点形成港湾」に指定され、また、富士山静岡空港は訪日誘客支援空港の「拡大支援型」に認定されました。増改築中の空港ビルには、イスラム教徒向けにハラル食を用意したレストランや礼拝堂もできます。世界の空と海へ扉が大きく開かれつつあります。

こうした数々の成果を踏まえ、と「世界の中の静岡県」という視点が大切で、そこで、向こう10年間を見定め、現在、次期総合計画「富国有徳の美しいふじのくに」の人づくり・富づくり」を策定中です。

徳増 本県が世界に開かれてきていることを実感しますね。新たな総合計画を策定中とのことですが、知事の考える今後の静岡県の将来像や地域づくりの方向性を教えてください。

知事 最優先は危機管理です。県民の命と生活を守る

静岡第一テレビアナウンサー 徳増ないる

「ふじのくに」茶の都ミュージアムの開館を控えています。また2019年には、ラグビーワールドカップ2019がエゴパでその翌年には、東京2020オリンピック・パラリンピックの自転車競技が伊豆ベロドロームで開催されるなど、今後ますます国内外との交流が盛んになることが期待されていますね。

知事 ラグビーワールドカップ2019、東京2020オリンピック・パラリンピックのほか、2019年のJリーグクラブと連携した「デスティネーションキャンペーン」の舞台は本県です。国内外の多くの方々が静岡にやってきます。本県の魅力を発信できる、絶好の機会が来ます。

静岡県を訪れる観光客は、日本の人口より多く年間1億5千万人を超えています。10年前と比べ、静岡県に宿泊する外国人は、数倍になっており、うなぎ上りです。海外からの観光、勉強、仕事での訪日、が当たり前の時代を迎えています。静岡県は異なる宗教・人種・民族の多様な生き方を互いに認める共生モデル地域になれると考えています。

これまで静岡県は、全国に先駆けて、モンゴルや中国、台湾、アメリカなどとの間

で積極的に地域外交を展開してきました。平和を基本に、互恵互助の関係づくりを進めています。内外から多くの人が静岡を訪れるのは平和だからです。だれにとっても「訪れてよし」「学んでよし」「働いてよし」の地域社会になるきっかけが2019年のラグビーワールドカップ、2020年の東京オリンピック・パラリンピックです。

徳増 最後に、新年に当たって県民の皆さまへのメッセージをお願いします。

知事 県民の皆様には、お幸せに新しい年をお迎えのことと思います。スポーツ、芸術、食文化、勉強、仕事など、さまざまな人たちが活躍できる社会にしていきたいです。誰でも努力をすれば、夢を実現でき、幸せを実感できる「ドリームズ・カム・トゥルー・イン・ジャパン」の拠点に本県がなれるように、県民の皆様のご協力をお願いします。何よりも、皆さまの夢がかない、そして困ったときには、お互いに助け合う地域社会にしていきたいです。

未来を担う 有徳の人づくりと豊かな 暮らしの実現に向けて

徳増 こうした理想の静岡県をつくるために、これからの静岡県を支える「人材育成が重要」になつてきますね。

知事 根本は人づくりです。中学校を卒業する15歳は「生きる道」を考えられる年齢です。将棋の藤井聡太君は14歳で29連勝を成し遂げ、磐田市出身の伊藤美誠さんは中学生で世界トップの卓球選手になりました。また、県内の農業・商業・工業高校の多くの生徒が国の表彰に輝いています。10代半ばに志を持って「生きる道」を究める少年少女がいます。

知性を高める机の上の勉強も大切ですが、技芸を磨く実学は、それに劣らず重要です。ものづくりとスポーツ・芸術の盛んな本県の長所を伸ばすため「技芸を磨く実学」を重視してまいります。

しかし10代ではまだ一人前ではありません。



●休日・夜間の当番医情報・静岡県救急医療情報センター ☎0800(222)1199 24時間受付 ●静岡こども救急電話相談…#8000または☎054(247)9910 受付:平日18時~翌8時、土曜13時~翌8時、休日8時~翌8時

鈴木 蘭
●浜松市立東陽中学校

市民の命と生活を守るために防潮堤を建設するときに、美しい自然を守り、動植物への影響が残らないように環境に配慮してほしいと思います。

小松 岳人
●浜松市立北星中学校

生産量日本一であるお茶の伝統的な加工方法、飲み方や、おいしい、健康への効能を世界へ発信して、お茶で人々を笑顔にしたいです。

伊藤 拓磨
●浜松市立五重中学校

高齢化を解決するため、まず少子化対策に取り組めます。静岡で安心して子育てできる環境を整え、静岡が最高の福祉県になることを望みます。

栗田 咲来
●浜松市立春野中学校

急須で淹れたお茶を飲む人が減っている今、私たちがお茶の良いところをもっと知って、さまざまな国の人たちに伝えていきたいと思っています。

豊田 涼輝
●静岡県立西部特別支援学校

私は車いすを使っています。車いすを使いやすく自分だけでも活動できる場所が増えて、介護する人にも優しい県になってほしいです。

森本 流衣
●静岡県立浜松緑野特別支援学校

災害時にろう者が一番困るのは情報の入りにくさです。情報が示された紙を用意するなど、災害時の障害者への対応がより良くなることを望みます。

佐藤 光
●浜松市立藤原中学校

地震への不安感が人に流出の一つの原因になっています。地域の絆を深めることで不安を乗り越え、住みやすい場所に変えられると考えます。

柳原 達朗
●浜松市立西中学校

静岡県産の食材を使った「ご当地給食」で他県の人に静岡の魅力を広めたいです。また、地産地消で元気で健康な暮らしができる県になることを望みます。

伊藤 英矢
●浜松市立高台中学校

二酸化炭素排出量を減らすため、自動車がハイブリッドや電気、発電はソーラーや風力に切り替えて、日本一地球にやさしい県になることを望みます。

西田 珠
●静岡県立浜松西高等学校中等部

未来を担う若い世代への投資や企業誘致による税収の増加など、様々な政策により、自然も、豊かな国の人たちになることを望みます。

山下 まみ
●静岡県立大学教育学部附属浜松中学校

静岡県には魅力ある伝統工芸品がたくさんあります。多くの人が日常的に使うものを作り、より身近に感じられるようになることを望みます。

平井 翔子
●静岡県立西園女子学園中学校

ペットボトルのお茶が普及し、若者の急須離れが進んでいる今だからこそ、静岡県の歴史や魅力を再確認し、本当のお茶の美味しさを発信していきたいです。

木戸 佑
●浜松市立天竜中学校

メディア等を活用して、静岡県の魅力を国内外の人に発信し、世界から注目されてたくさんの人であふれる静岡県になることを願います。

増井 里桜
●浜松市立桜花中学校

地域のことにについてよく知って、町の活性化につながるよう、豊かな特産物がたくさんある静岡県で地産地消が進んでいくことを望みます。

青嶋 康平
●静岡市立静岡東中学校

静岡県を魅力ある県にするために、お茶や富士山など「これだけは負けない」という静岡の自慢を磨き、他県にPRすることを提案します。

藤田 巴南
●掛川市立北中学校

全教室に自然エネルギーを利用した空調を設置することで、学力向上につながると思います。優れた環境を求めて静岡に人が集まることも期待できます。

仁平 善久
●掛川市立大須賀中学校

私たちにとって身近でも他県の人にとっては魅力的な自然や文化が静岡にはたくさんあります。その魅力を発信し、活気があふれる県になることを望みます。

浅井 香乃
●静岡市立浅井南中学校

静岡空港を利用する観光客が県内に留まるために、浮世絵や宿場町の建造物、名物料理などで静岡の魅力を発信し、活気ある観光都市になってほしいです。

神原 康介
●静岡市立森田中学校

県内には数多くの伝統行事があり、魅力がたくさんあります。県内の伝統文化見学マップを作り、多くの人に伝える取り組みを提案します。

牧野 駿英
●静岡市立豊田南中学校

静岡といえば「お茶」。お茶を使った静岡限定料理の開発をし、駅や空港で販売し、他県の人に興味を持ってもらい、観光客で賑わってほしいです。

阿部 彩希
●静岡市立山崎中学校

笑顔で幸せに生活できる場所が私の理想郷です。「挨拶」と「笑顔」があふれる静岡県を目指して、学校から地域へ挨拶の輪を広げていきたいです。

秋山 芽生
●藤枝市立栗葉中学校

観光客を集めるために他県にはないものを多く作り、静岡県を通過点でなく目的地にして、多くの人に静岡の良いところを知ってほしいです。

杉山 陽奈子
●島田市立六合中学校

静岡県の魅力をみんなに知ってもらったに、県の玄関口である静岡空港の周辺に「ここが静岡だ」と分かる施設や景観をつくることを提案します。

鈴木 敬季
●島田市立六合中学校

サッカーを通じて、静岡県の魅力を伝え、国内外の人々との交流活動を増やし、人と人との心の通じ合いで笑顔が増えるようになってほしいと思います。

前田 麟太郎
●川根本町立深井南中学校

地域の特産物で料理やお菓子を生み出すほか、自然を利用したイベントをセットにしたことで、海外の人たちにとって静岡の魅力を伝えることができると考えています。

石井 大輝
●吉田町立吉田中学校

災害対策として地域との交流を深めることが大切です。災害時には若者が高齢者や障害者を持つ人を支えられる、災害に強い県になることを望みます。

林 さくら
●牧之原市立市立中学校組合立沢之原中学校

空港や高速道路を生かした企業誘致で人口を増やし、生徒数が増えて女子バレー部員が集まり、学校の代表で試合に出場できることを願っています。

若林 利央
●静岡市立藤原中学校

私の住む御前崎市が福祉の道を市灯台となりその輪を広げ、やがては静岡県が日本一障害者の人権を大切にすることを望みます。

金田 拓巳
●静岡市立清水東中学校

災害に備えて地域の人々が助け合えるような関係を築くことで、子どもから大人まで安心して生活できる、災害に強い県になることを望みます。

荒井 龍騎
●静岡市立清水南中学校

静岡県の自然景観と県民の温かな人柄を維持し、誰もが住み続けたい県になるように、景観保全のボランティアやあいさつ運動を積極的に行いたいです。

山崎 月
●静岡市立藤原中学校

富士山をきっかけに観光客に静岡の良さを伝えてもらいたい。そのためには、一人ひとりが意識して富士山を守ることが必要だと思います。

桐生 有喜
●静岡市立美和中学校

静岡県が良いところだと印象に残るために、積極的にPRを積極的に行うことで、海外の人たちにとって静岡の魅力を伝えることができると考えています。

杉山 実乃梨
●焼津市立和田中学校

空港でのお茶を使った演出や、地元の人々との交流活動など、静岡の良さを伝えてもらいたい。静岡県を再訪してくれる人が増えることを望みます。

八木 啓太
●焼津市立立川中学校

防災訓練の目的と災害対策の大切さを理解することで、自然災害に強く、たくさんの方が集まり、学校の代表で試合に出場できることを願っています。

田中 瑠菜
●藤枝市立藤枝中学校

藤枝中学校では合唱を通して集団の団結力を高める「歌おう活動」が盛んです。この活動を静岡県に広めて多くの中学生が交流しあうことを望みます。

こども県議会発!

みんなが活躍する、ふじのくに、私の理想郷

こども県議会の動画を視聴できます。

こども県議会2017 検索

野村 優輝
●富士宮市立富士東中学校

障害のある人たちが住み慣れた町で暮らし、健常者と同じように全力でスポーツに打ち込めるようなサポートを検討し、導入してほしいです。

堀内 愛莉
●富士宮市立北山中学校

人口流出を防ぐため、子育て世代の就業を斡旋するとともに、臨機応変に働ける環境を作り、Uターンを増加させ、にぎやかな理想郷になることを望みます。

黒岩 美穂
●三島市立南中学校

静岡県が小さな店や商店街も賑わう「活気と笑顔に満ち溢れたまち」になるよう、県民一人ひとりの問題への対応力を強くしていくことを望みます。

下東 楓
●富士市立吉原北中学校

地域レベルの情報報を県レベルに引き上げ、地域の魅力発信や防災に生かし、静岡県人と情報の繋がり大切にしたいです。

土保 静
●富士市立富士北中学校

交通機関を整え、水や緑を生かすきれいな街づくりを進め、静岡のいい所を知ってもらい、国内外から多くの方が訪れる県にしたいです。

保本 雄飛
●静岡市立城山中学校

映画やアニメの舞台となった場所を訪れる「聖地巡礼」をきっかけに静岡県の魅力に気付いてもらい、二度三度足を運んでもらいたいです。

橘田 来幸
●静岡市立南中学校

祖父と暮らす中で思いやりや心や礼儀を学んできました。超高齢化社会だからこそ、子どもと高齢者の交流の場が増えることを望みます。

手塚 美咲
●長泉町立北中学校

子どもの医療費補助や遊び場確保など、子育て支援を充実させることで、子どもも大人も安心して気持ちよく生活できる県になることを望みます。

秋山 珠羽
●清水町立清水中学校

幅広い世代の人が繋がり、今よりもさらに絆のある県になるために、公共の場で地域の人間同士が触れ合える機会を増やすことを提案します。

加藤 隼
●三島市立北上中学校

今ある自然を大切にしながら、交通網を整備して文化を発信する魅力的な場所にするので、ふじのくにには若者が集まる理想郷に変わってほしいと思います。

山田 花菜
●三島市立吉原北中学校

静岡県においておいしい食べ物がたくさんあり、生活がしやすいのは自然環境に恵まれているからだと思います。多くの人に自然の大切さを知ってもらいたいです。

山口 咲希
●静岡市立西園女子学園中学校

静岡県のおいしい食べ物を使ったB級グルメやスイーツを学生が考え、空港や駅で販売し、魅力を伝え世界中の人に訪れてもらいたいです。

中国 大喜
●沼津市立学芸中学校

静岡県は大規模な災害時にたくさんの命を救うために、耐震工事や防潮堤の補強などの対策を強化していかなければならないと思います。

清水 智伊
●伊豆市立南中学校

おいしく体にいいお茶をたくさん飲む静岡県民は健康寿命が全国トップクラスです。静岡県の魅力を発信し、全国の人に飲んでもらいたいです。

榎田 萌恵
●伊豆市立大に中学校

静岡県をのびのびと「美しい」所にしたいです。そのため掃除を人任せにせず、皆で活動することで、県民や他県の人からも愛される故郷にしたいです。

望月 寧々
●伊東市立南中学校

温泉・グルメ・自然を生かして、観光客も住民も楽しめ、ご褒美1つのテーマパークのような県にしたい。地域に誇りを持ってほしいと思います。

田中 千尋
●熱海市立初島中学校

私の住む初島は地域内交流が盛んで災害時に皆で助け合うことができます。防災について考え、地域との関わり合いを持つことが大切です。

高田 琉生
●小山町立北郷中学校

日本一の富士山を活用した町おこしや観光客誘致を希望します。また、介護施設や医療施設を充実させて、明るく元気に過ごせる県になることを望みます。

山口 葉
●静岡市立西園女子学園中学校

首都圏から近く観光地が多い利点を生かし、分かりやすい観光のモデルコースを設定することで、国内外の観光客に好まれる魅力溢れる県にしたいです。

富井 月菜
●静岡市立学芸中学校

自然溢れる静岡を後世に残すために、緑の保護に力を入れ、人や生物、自然が無理なく共存し、誰もが一生住み続けたいと思える県になることを望みます。

斎藤 いおり
●静岡市立南中学校

常に災害の危険性を忘れず備えを行い、小中学生の頃から災害への知識を深め、緊急時は一斉団結して助け合える強い県民でありたいです。

鈴木 優翔
●下田市立稲荷中学校

人口が減り高齢化が進む伊豆半島を元気にするために、自然や歴史で観光客を増やし、お年寄りや健康で生きがいを持ってほしいと思います。

渡邊 太一
●南伊豆町立南伊豆中学校

南伊豆町はかつてウナギの養殖などの産業が盛んでした。産業が盛んだった頃の技術を改めて生かすことで、経済に良い影響があると思います。

田中 倫生佳
●松崎町立松崎中学校

東京2020オリンピックのバレーボールが静岡県で開催されます。これを機にスポーツイベントで地域が活性化することを願います。

太田 和佳奈
●河津町立河津中学校

大好きな地元特産のみなをSNSによる発信、イベント、就農支援などで盛り上げ、後継者不足を解消し、みんなを笑顔にしたいです。

村松 龍
●西伊豆町立賀茂中学校

駿河湾で獲れるおいしい桜えびや、しらすを全国的に有名にしたいです。ゆるキャラを作ったり新鮮なアピールすることを提案します。

上島 武
●東伊豆町立福取中学校

自分たちの理想郷をつくるためには若い力が不可欠です。若者が静岡県に集まるために、環境や就業の土台づくりが必要だと思います。

櫻田 周平
●伊豆市立中伊豆中学校

耕作放棄地を減らすために、学校と地域の高齢者が農業を協力して行うことで世代間の交流が図られ、住みやすい地域になると思います。

住まいのリフォームを考えたらまずはネットで検索

リフォーム事業者検索サイト「静岡リフォーム相談の窓」は、独自の厳しい登録基準をクリアした静岡県内の信頼できる事業者を多数掲載しています。納得できるリフォームのために、信頼できる事業者を探しましょう。

静岡リフォーム 相談の窓

http://reform-mado.org/

パソコン スマホ

Webサイト 運営

ふじの国リフォーム支援センター

無痛MRI | 乳がん検診開始

予約開始日 平成29年12月25日(月) から開始しています

詳しくは 0120-771-804

無痛MRI 乳がん検診の特徴

- 痛くない
- 放射線被ばくがない
- 検査衣を着たまま撮影できる

すずかけセントラル病院

健康管理センター

入れ歯やブリッジ、歯でお困りの方必読!

インプラントのことよくわかった!

※読んだ方の約92%が「とても参考になった」「参考になった」と回答 (2015年度弊社実施アンケート)

「インプラント」が詳しくわかるガイドブックを無料進呈

- 信頼できる歯科医院の選び方
- 知っておくべきインプラントの長所と短所
- 他では聞けないインプラント体験者の声

お申込実績 年間36,611名様 (2016年10月~2017年9月)

無料資料は、今すぐこちらから申し込めばOK!

0120-418-460

受付時間 AM9:00~PM8:00(月~金) AM9:00~PM6:00(土・日)

日本インプラント株式会社

〒600-8429 京都市下京区烏丸通五条上ル 御供所ビル309 京都万寿寺ビル8F

あけましておめでとうございます。

旧年中は格別のご厚情を賜り、誠にありがとうございました。

司法書士の取り組み

- 各種調停派遣、法教育に取り組んでいます。
- 成年後見制度の分野で各種イベント開催や相談を行っています。
- ADR(裁判外紛争解決手段)の普及と調停センターの運営に力を入れています。
- 女性相談会や他企業との合同相談会等、各種相談会を開催しています。

司法書士に相談してよかった!!

無料常設相談会

電話相談 054-289-3704 (14:00~17:00(月~金))

面談予約 054-289-3700 (9:00~17:00(月~金))

各種問合せ先 静岡県司法書士会 〒422-8062 静岡市駿河区福川一丁目1番1号 ☎054-289-3700

☎マークはインターネット版県民だよりでホームページのご案内をしています。

費マークのないものは原則無料です。 郵便番号だけのものは、所在地なしで届きます。

申マークのない講座・講演会や催しは、直接会場へお越しください。

静岡の魅力 第9回フォトコンテスト2017入賞作品展

静岡の魅力や写真の魅力を伝えるフォトコンテストの入賞作品を一堂に展示

☎1/13(土)～28(日) 10時～17時
1/16(火)～18(木)は休館

会 グランシップ(静岡市駿河区)
☎ グランシップチケットセンター
☎054(289)9000 ☎054(203)5716

がんセンター看護職員 春季特別インターンシップ

☎3/15(木)、16(金)、22(木)、23(金)
☎平成31年3月卒業予定の看護学生
定20人(先着) 受～3/8(木)
☎静岡がんセンター、県総合庁舎など、☎から印刷

会・申・閏必要事項を☎、☎で
県立静岡がんセンター(長泉町)
☎055(989)5743 ☎055(989)5783
☎scchr36@scchr.jp

焼津さわやかハイキング ～歩かざぁ、焼津～

焼津青少年の家周辺の散策と満観峰ハイキング

☎2/24(土)12時30分～25(日)15時10分
1泊2日

☎小学生以上。小中学生は保護者同伴
定30人(抽選)
受1/7(日)9時～27(土)17時
費5000円

会・申・閏住所・氏名・年齢・電話番号を電話で
焼津青少年の家(焼津市)
☎054(624)4675 ☎054(623)0768

入門 つる籠作り体験教室

葛のつるで野趣に富んだオリジナル作品作りに挑戦!

☎2/18(日) 9時30分～12時
☎高校生以上
定20人(応募多数の場合は抽選)
受2/5(月)まで 費2000円

会・申・閏行事名・住所・氏名・年齢・電話番号を往復ハガキ(必着)で
〒434-0002 浜松市浜北区尾野2597-7
県立森林公園ビジターセンター バードピア浜北「入門 つる籠作り体験教室」係
☎053(583)0443 ☎053(583)2700

特別支援学校高等部合同作品展

県立特別支援学校高等部の生徒が創作した美術作品約400点を展示

☎1/31(水)～2/4(日)
会 県立美術館(静岡市駿河区)
☎ 県高等学校文化連盟特別支援学校専門部(県立浜松特別支援学校)
☎053(425)7461 ☎053(425)6410

ラグビーワールドカップ2019™ チケット先行販売

受・☎1/19(金)～1/26(金)セット券先行抽選販売(ラグビーファミリー対象)
1/27(土)～2/12(月)セット券一般抽選販売(すべての方を対象)
2/19(月)～3/12(月)通常チケット先行抽選販売(ラグビーファミリー対象)
3/19(月)～4/12(木)通常チケット開催都市住民先行抽選販売(静岡県民対象)
☎ID登録を公式チケットサイトで

☎ラグビーワールドカップ2019組織委員会チケットカスタマーセンター
☎0570(09)2019

北方領土返還要求静岡県民大会

標語の表彰、映画上映などにより北方領土への理解を深め、早期返還に向けた機運を高める

☎1/25(木) 13時～16時

会 東伊豆町役場
☎ 北方領土返還要求静岡県民会議
☎054(252)0620 ☎054(252)0620

薬物依存相談・アルコール依存相談

豊富な知識と支援経験をもつ相談員が相談に応じます。秘密厳守(要電話予約)

☎薬物依存:1/9(火)、16(火)
原則、毎月第1、3火曜日
アルコール依存:1/15(月)、22(月)
原則、毎月第2、4月曜日

定3人(先着) 受各相談日の前日まで
会・閏氏名・電話番号を電話で
県精神保健福祉センター(静岡市駿河区)
☎054(286)9245 ☎054(286)9249

自死遺族相談(面接相談)・ わかちあいの会

大切な人を自死で亡くされた方のための面接相談と語り合いの場(わかちあいの会)

種別	日時	会場
面接相談「すみれ相談」(要予約)	1/10(水) 13時～16時	県精神保健福祉センター(静岡市駿河区)
	1/17(水) 13時～16時	富士健康福祉センター(富士市)
わかちあいの会(予約不要)	1/20(土) 13時30分～15時30分	めまづ健康福祉プラザ(沼津市)

受 開催日前日まで
申・閏氏名・電話番号を電話で
県精神保健福祉センター
☎054(286)9245 ☎054(286)9249



お知らせ

県立高校・県立特別支援学校の 講師の登録

☎教員免許を有し、県立高校・県立特別支援学校で臨時的任用を希望する方
申・閏履歴書・志望理由書を郵送、持参で(随時受付)
高校:県高校教育課 ☎054(221)3118
特別支援学校:県特別支援教育課
☎054(221)3150

※詳細は☎をご覧ください。小中学校に関しては最寄りの市町教育委員会へお問い合わせください。

旅行サービス手配業(ランドオペレーター業務)の登録制度について

旅行業法の改正により1月4日から旅行サービス手配業の登録が必要となります。詳細は以下にお問合わせください。

☎ 県観光政策課
☎054(221)2858 ☎054(221)3627

県水産技術研究所展示室の閉館

昭和47年に開館し、皆様にご利用いただいておりましたが、研究所の焼津市鰯ヶ島への移転に伴い、現在の展示室は、平成30年1月12日をもって閉館することになりました。永らくのご利用ありがとうございました。新展示室は、移転先で5月上旬開館予定です。

☎ 県水産技術研究所
☎054(627)1817 ☎054(627)3084

家庭用電気マッサージ器による 事故防止について

家庭用ローラー式電気マッサージ器の布カバーを外した誤った使い方により、死亡事故が発生しております。次の製品をお持ちの方は、すぐに使用を中止して製造販売元にご連絡願います。

対象製品:(1)アルビシェイプアップローラー、(2)シェイプアップローラーⅡ(連絡先:(株)の場電機製作所
☎0120(01)2251)
☎ 県薬事課
☎054(221)2869 ☎054(221)2199

情報ひろば



求職者・企業にお勤めの方の在職者訓練

地区	対象	コース名	定員	期間	会場	募集期間
東部	求職者	ビジネスWeb②(Webオペレーター)	15	2/23～5/22(昼3カ月)	日建学院(沼津市)	～1/30
		PCビジネス⑨	20	3/23～6/22(昼3カ月)	シグマカレッジ(沼津市)	1/25～2/27
		シーケンス制御の基礎(有接点)④	5	2/5～19(夜4日)		～1/24
	在職者	機械CAD基本②	10	2/14～22(昼4日)		～1/24
		機械CAD応用②	10	2/28～3/8(昼4日)		1/8～2/7
		切削技術で学ぶ難加工材の削り方(基本編)	5	1/25、26(昼2日)	沼津テクノカレッジ(沼津市)	～1/10
中部	在職者	Androidアプリ作成入門(App Inventor)	8	2/9、16(昼2日)		～1/19
		ガス溶接技能講習④	10	1/31、2/1(昼2日)		～1/11
		HACCPによる工程管理(基礎)	15	3/13～15(昼3日)		～2/22
		3Dプリンタ活用法(入門)	8	2/6、7(昼2日)	清水テクノカレッジ(静岡市清水区)	～1/18
		組み込みプログラム入門(Raspberry Pi2)	5	2/20、21(昼2日)		～1/31
西部	求職者	オフィス・PC(基礎)科②	20	1/26～3/23(昼2カ月)	アイミティ浜松(浜松市中区)	～1/9
		オフィスベシャリスト科③	20	2/20～5/18(昼3カ月)	日建学院 浜松校(浜松市中区)	1/9～2/2
		簿記科②	20	3/8～7/6(昼4カ月)	名古屋大原学園	1/22～2/16
		介護職員初任者研修科①	12	1/30～3/29(昼2カ月)	浜松校(浜松市中区)	～1/12
	在職者	介護職員初任者研修科②	12	2/14～4/13(昼2カ月)	TAPアカデミー掛川本部(掛川市)	～1/26
		樹木管理(剪定の基礎)	15	2/3、4(昼2日)	浜松テクノカレッジ(浜松市東区)	～1/29
全県	求職者	エクセル(マクロ/VBA)(Ver.2016)	15	2/5～22(夜10日)		～1/31
		フォトショップ入門(Windows版)	14	2/3、4(昼2日)		～1/29
	在職者	ものづくり溶接科	15			～2/5
		エコ電気システム科(企業実習付き)	15	3/6～8/30(昼6カ月)		追加募集については要問合せ
		生産システム技術科	15			
		実践機械設計製図(幾何公差の解釈と活用技術)	10	2/19、20(昼2日)	ポリテクセンター静岡(静岡市駿河区)	～1/29
	在職者	住宅設計実践技術(住宅関連法規)	10	2/21、28(昼2日)		～1/31
		シングルボードコンピュータ活用によるIoTシステム構築技術(使用機器:Raspberry Pi)	12	1/24、25(昼2日)		～1/10

沼津・浜松テクノカレッジの在職者訓練は、☎からの申込みが可能です。訓練の詳細と募集状況(在職者訓練は一部先着順)は、下記の連絡先までお問合せください。

《東部》沼津テクノカレッジ ☎055(925)1071 ☎055(925)1115 ☎http://www.numazu-vtc.ac.jp/
《中部》清水テクノカレッジ ☎054(345)3098 ☎054(345)2921 ☎http://www.shimizu-tc.ac.jp/
《西部》浜松テクノカレッジ ☎053(462)5602 ☎053(462)5604 ☎http://www.hamamatsu-tech.ac.jp/
《全県》ポリテクセンター静岡 ☎054(285)7184 ☎054(285)5192 ☎http://www3.jeed.or.jp/shizuoka/poly/

県庁★仕事スタディツアー

県庁の職場訪問や職員とのフリートークを通じて県職員の仕事を知るツアー

会 県庁(静岡市葵区)
☎ 県職員の仕事に関心があり、将来県職員を目指したいと考えている方
定500人(先着) 受～1/31(水)
☎必要事項を☎(ふじのくに電子申請サービス)で
☎ 県人事委員会事務局職員課
☎054(221)2275 ☎054(254)3982

各日13時～16時40分

☎2/24(土) 10時～15時
※昼食を希望される方は700円で注文できます。

会 三島市市民文化会館 小ホール
定300人(先着) 受1/4(木)～
申・閏住所・氏名・年齢・電話番号・性別を電話、FAX、☎で
県コミュニティづくり推進協議会
☎054(251)3585 ☎054(250)8681 ☎sizucom0829@po.across.or.jp



みんなの広場

【編集部から】

新年明けましておめでとうございます。新しい1年の幕開け、皆さんはいかがお過ごしでしょうか?県民だよりは今年も、県民の皆さんに身近でお役に立つ情報をお知らせしてまいりますので、ぜひ御愛読ください。

情報ひろば



試験

県立総合病院職員募集

①看護職員 ②看護助手 ③医療事務職員

	試験日 (いずれか1日)	会場	受付
①	2/8(木) 2/9(金)	県立総合病院 (静岡市葵区)	～2/1(木) (必着)
② ③	1/19(金)		～1/12(金) (必着)

☎ ㊟から印刷

㊟・㊟ ①受験申込書を郵送、持参で

〒420-8527 県立病院機構本部

☎0120(417)451 ㊟054(247)1021

②③履歴書・職務経歴書を郵送、持参で(書類選考あり)

〒420-8527 県立総合病院 総務課人材係

☎054(247)6111 ㊟054(247)6140

防衛大学校等採用試験

①防衛大学校学生【一般(後期)】、②予備自衛官補【一般】、③予備自衛官補【技能】

区分	試験日	受付期間 (志願票必着)	対象
①	2/17 (土)	1/20(土) ～26(金)	高卒以上(見込み含む)で平成30年4月1日現在21歳未満の者
②	4/14(土) ～18(水) のうち ③指定する 1日	1/9(火) ～4/6(金)	平成30年7月1日現在18歳以上34歳未満の者 平成30年7月1日現在18歳以上で国家資格などを有する者(資格ごとに年齢の上限が異なります。資格などの種類を含め、詳細は下記にお問い合わせください)

㊟①静岡県立大学短期大学部(静岡市駿河区)
②③下記にお問い合わせください。

㊟・㊟ 住所・氏名・年齢・電話番号を電話で(電話申込み後に志願票提出)

自衛隊静岡地方協力本部募集課

☎054(261)3151 ㊟054(261)3153

第4回危険物取扱者試験・第2回消防設備士試験

区分	試験日	会場	費用
危険物取扱者	2/18 (日)	県内6会場	甲種:5000円 乙種:3400円 丙種:2700円
消防設備士	3/11 (日)	県立大学 短期大学部 (静岡市駿河区)	甲種:5000円 乙種:3400円

㊟電子申請:1/2(火)～12(金)

書面申請:1/5(金)～15(月) 消印有効

㊟各市町消防本部予防課ほか

㊟・㊟願書を郵送、持参、㊟で

〒420-0034 静岡市葵区常磐町1-4-11
杉徳ビル4階

消防試験研究センター静岡県支部

☎054(271)7140 ㊟054(271)7284



募集

全面リフォーム済の県営住宅の入居者募集

4月上旬入居開始予定のエレベーター・風呂釜・給湯器付の住宅

名称/県営瀬古団地3号棟

所在地/藤枝市瀬古2丁目21

戸数/20戸(うち子育て・新婚世帯枠10戸)(抽選)

家賃/収入に応じて決定(24,800円～(予定))

㊟1/12(金)～18(木)

㊟・㊟・㊟ 申込書類を郵送または持参

県住宅供給公社 住宅サービス課

☎054(255)4824 ㊟054(254)0718

※詳細は県住宅供給公社㊟をご覧ください

※その他県営住宅も随時募集しております

県消防防災ヘリ愛称募集

県の消防防災ヘリを更新するにあたり、新機体の愛称を募集します

㊟1/20(土)～2/9(金)

㊟・㊟ 住所・氏名・年齢・愛称(ふりがな)・愛称の簡単な説明(理由、込めた思いなど)・職業・連絡先(電話番号、メールアドレス)を

ハガキ(消印有効)、FAX、㊟で

※メールの場合、タイトルを「防災ヘリ愛称募集」として送信

※詳細は「県消防保安課の㊟」をご覧ください。

〒420-8601 県消防保安課

☎054(221)2074 ㊟054(221)3327

㊟shoubou@pref.shizuoka.lg.jp

第4回「あいのうた～出会いから子育てまでの短歌コンテスト～」表彰式・対談参加者

審査員の俵万智さん、田中章義さんが、短歌「あいのうた」に込められた想いを語ります

㊟3/3(土) 13時30分～15時30分

㊟県庁別館(静岡市葵区)

㊟100人(先着) ㊟1/9(火)～

㊟住所・氏名・年齢・電話番号をハガキ、FAX、㊟で

〒422-8058 静岡市駿河区中原563
(株式会社エスティエーエンタープライズ内) あいのうた事務局

☎054(285)9532 ㊟054(285)9614

亡くなったペットとの思い出の作文・写真

応募作品/作文(800字程度で用紙は問いません)、写真(サイズなど一切問いません)

※どちらの応募でも可。作品は慰霊祭当日(2/24(土))祭壇に飾られます。また、作文は文集にまとめて慰霊祭で配布し、写真は後日お返しします。

㊟2/13(火)まで 消印有効

㊟・㊟ 住所・氏名・電話番号・作品を郵送、FAX、㊟で

〒431-1102 浜松市西区大山町3551-1

県動物管理指導センター内 静岡県西部動物慰霊祭実行委員会

☎053(437)0142 ㊟053(437)9690

㊟doukan@pref.shizuoka.lg.jp



講座・講演会

大学・地域共創シンポジウム

「地域の健康」の実現に向け、地域と産業を中心に、大学の果たす役割を考えます。

㊟2/17(土) 13時30分～17時

㊟B-nest 静岡市産学交流センター

(静岡市葵区)

㊟150人(先着)

㊟1/15(月)～2/15(木)

㊟・㊟ 氏名・年齢・電話番号・職業(学生の場合は学年)をFAX、㊟で

県立大学「ふじのくに」みらい共育センター

☎・㊟054(264)5441

静岡がん会議2017

「静岡がんセンター15年のあゆみとこれから」をテーマにした講演会

㊟3/3(土) 10時～17時15分

㊟200人(先着)

㊟1/9(火)～2/16(金)

㊟県立静岡がんセンター、県総合庁舎、各市町または㊟から印刷

㊟・㊟・㊟ 住所・氏名・電話番号・参加形態を電話、FAX、㊟または㊟で

県立静岡がんセンター(長泉町)

☎055(989)5222 ㊟055(989)5557

㊟yu.hiyoshi@scchr.jp

社会人になるためのビジネスマナー&こころのセルフケア講座

開催会場	開催日	会場
中部会場	2/13(火)	県産業経済会館 (静岡市葵区)
東部会場	2/14(水)	ブラサヴェルデ (沼津市)
西部会場	2/21(水)	アクトシティ浜松 (浜松市中区)

各日9時30分～16時30分

(16時から「こころのセルフケア講座」)

㊟県内企業に就職内定している大学生・専門学校生・高校生など

㊟60人(先着)

㊟中部・東部:～2/6(火)、西部:～2/14(水)

㊟住所・氏名・年齢・電話番号・メールアドレスをFAX、㊟で

県中小企業団体中央会

☎054(254)1511 ㊟054(255)0673

㊟jinzai@siz-sba.or.jp

㊟県こころのセルフケア講座事務局
(株式会社エイエイピー内)

☎054(284)6333 ㊟054(284)6330



催し・相談会

県警察年頭祝賀式

部隊行進と音楽隊の演奏や警察学校生などのデモンストレーション、記念撮影会

㊟1/12(金) 10時～11時20分

㊟グランシップ(静岡市駿河区)

㊟県警警務部教養課

☎054(271)0110

こども救急クラブ

こどもの事故予防や急病時の対応に関するセミナー、心肺蘇生法の講習

㊟2/4(日) 10時～12時30分

㊟県立こども病院(静岡市葵区)

㊟40人(先着)

㊟～1/26(金)まで

㊟・㊟㊟の専用フォームで

県立こども病院(静岡市葵区)

☎054(247)6251

優良介護事業所表彰受賞者事例発表会

本年度、優良介護事業所表彰を受賞した介護事業所の取組事例を発表

㊟1/31(水) 10時～16時30分

㊟しずぎんホール ユーフォニア(静岡市葵区)

㊟300人(先着)

㊟県介護保険課㊟

㊟県介護保険課

☎054(221)2314 ㊟054(221)2142

介護職の魅力発見ツアー

経験豊富な講師陣によるセミナーと介護職場の見学会

地区	開催日	セミナー会場	職場見学施設
東部	1/16 (火)	三島商工会議所 (三島市)	特別養護老人ホーム 「いづてラス」
西部	1/18 (木)	浜松市福祉 交流センター (浜松市中区)	介護老人福祉施設 「浜松中央長上苑」
中部	1/23 (火)	あざれあ (静岡市駿河区)	介護付有料老人ホーム 「きぼうのつばさ」

各日9時30分～16時30分

(13時30分より施設見学)

㊟就職、転職を希望する方

㊟各地区35人(先着)

㊟県庁、県総合庁舎、市役所、町役場、市町社会福祉協議会、ハローワーク、福祉人材センター、しずおかジョブステーションなど

㊟・㊟住所・氏名・年齢・電話番号を電話、FAX(所定の申込用紙)で

認定NPO法人活き生きネットワーク

☎054(209)0700 ㊟054(209)5700

富士山静岡空港インフォメーション

富士山静岡空港から出かけよう!

富士山静岡空港からは、国内4路線、海外5路線が就航中!
富士山静岡空港から各地へ出かけてみませんか。

就航先 (H30.1現在)

国内線	札幌(1日1往復)、福岡(1日4往復) 鹿児島(1日1往復) 沖縄(1日1往復)
国際線	ソウル(1日1往復) 台北(週4往復(火・木・金・日)) 上海(1日1往復)、寧波(週2往復(火・金)) 杭州(週4往復(水・木・日) ※日曜2便)

3/25(日)以降 静岡→出張線 新規就航予定!!

富士山静岡空港からのツアー情報は、
「富士山静岡空港サポーターズクラブ」㊟から!

㊟県空港利用促進課

富士山静岡空港

検索

☎054(221)3539 ㊟054(221)2159

環境教育推進フォーラム

気象予報士依田司氏の基調講演と
環境教育関係者の交流・連携強化の
ためのワークショップ

㊟1/25(木) 13時～16時30分

㊟グランシップ(静岡市駿河区)

㊟250人(先着)

㊟～1/12(金)

㊟県環境政策課の㊟から印刷

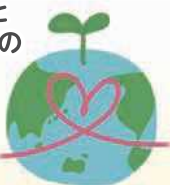
㊟・㊟参加申込書を郵送、FAX、㊟で

〒420-8601 県環境政策課

☎054(221)2919

㊟054(221)2940

㊟kankyousaisaku@pref.shizuoka.lg.jp

※この事業は全国モーターボート競走施行者協議会
からの拠出金を受けて実施するものです。

耕作放棄地再生・活用シンポジウム

荒廃した農地の再生と農業利用について、県内外の
先進事例を学びます。

㊟2/8(木) 13時30分～16時30分

㊟グランシップ(静岡市駿河区)

㊟300人(先着)

㊟1/4(木)～31(水)

㊟・㊟氏名・電話番号を

電話、FAX、㊟で

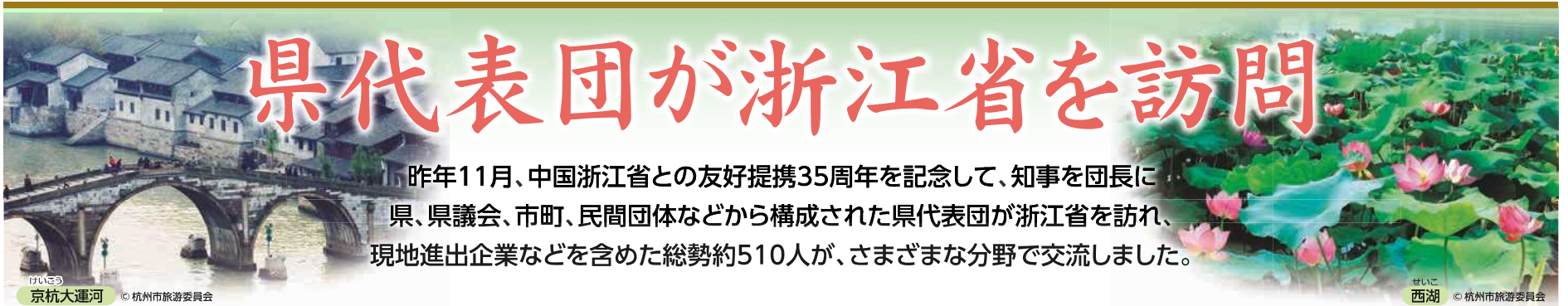
県農業ビジネス課

☎054(221)2617

㊟054(221)3688

㊟nougoubiz@pref.shizuoka.lg.jp





昨年11月、中国浙江省との友好提携35周年を記念して、知事を団長に、県、県議会、市町、民間団体などから構成された県代表団が浙江省を訪れ、現地進出企業などを含めた総勢約510人が、さまざまな分野で交流しました。

さらなる交流発展に向けて

代表団の訪問初日となる11月12日、川勝平太知事は袁家軍省長、翌13日には車俊書記を表敬訪問しました。両県省のさらなる関係の発展につながる、価値ある初会談となりました。

13日の夕方には、浙江省人民大会堂で両県省の各界から合計約910人が集う記念式典が、盛大に行われました。式典では両県省の交流深化を誓う共同宣言が取り交わされたほか、川勝知事に、県の代表として浙江省名誉省民の称号が贈られました。省内の学生たちによる舞踏や太鼓演奏などのアトラクションが会場を彩り、友好提携35周年を祝うにふさわしい華やかな式典となりました。続く交流会でも参加者が互いに旧交を温め、新しい交流のスタートを誓い合いました。



▲車書記から浙江省名誉省民の称号を授与される川勝知事



▲共同宣言に署名した川勝知事と袁省長



▲式典で披露されたアトラクションの様子

さまざまな分野での交流

健康長寿分野の交流を推進

県健康福祉部と省民政府が健康長寿分野で、県立こども病院と浙江大学医学院附属兒童医院が小児医療分野で、協力関係の発展に向け、協定を締結しました。

食の交流

ふじのくに食の都づくり仕事人が、丹精込めて調理した本格的な和食料理を「和の食試食会」で紹介し、参加した省の飲食業関係者や料理人との食文化を通じた交流が行われました。



▲料理を盛り付ける仕事人

書道交流会

静岡県書道連盟と浙江省書法家協会との間では、互いの書を披露する揮毫(きごう)会が開催されました。この交流が双方の書道文化のさらなる向上につながることを期待されます。



▲書を披露する参加者

静岡県 ↔ 浙江省 2017年に行われた主な交流

4月

- ・浙江省代表団来日 (静)
- ・静岡県・浙江省「料理ウィーク」 (静)
- ・日本平桜マラソン (静)

8月

- ・静岡県・浙江省友好交流卓球大会 (静)
- ・日中青年代表交流 (浙)

10月

- ・浙江省青少年民族芸術団友好公演・浜北市民公演 (静)

11月

- ・静岡県代表団訪中 (浙)
- ・杭州マラソン (浙)

[問い合わせ] 県地域外交課 ☎054(221)2572 FAX 054(221)2542

新春クロスワードパズル

問題 一年のスタートに、クロスワードパズルで頭の体操をしてみませんか。タテ、ヨコのカギを解いての4文字を並べ替えるとある言葉になります。さて、何でしょう。

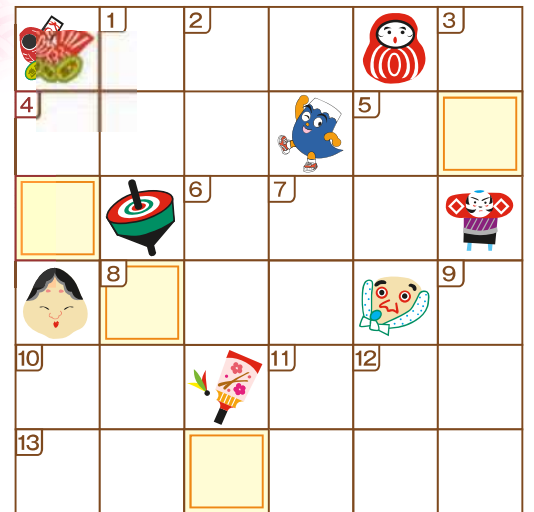
タテのカギ

- お餅は臼(うす)と〇〇を使ってつきます。
- ドラマ「おんな城主 直虎」のロケ地として脚光を浴びた、ウナギの産地として有名な市。
- 静岡県が養殖収穫量日本一で、干物でおなじみの魚。
- かつおを丸ごと塩に漬けこみ乾燥させて作られる西伊豆の田子地区に伝わる伝統食を〇〇かつおといいます。

- 縁起のよい7つの神を合わせて七〇神といいます。
- 富士登山ルートや、富士山に一番近い道の駅があります。
- タイムマシンがあったら過去や〇〇〇〇に行きたい。
- 早めのライトオンで交通事故を〇〇〇。
- セリ、ナズナ、ゴギョウ、ハコベラ、ホトケノザ、スズナ、スズシロで春の七〇〇。
- 緑茶に含まれる成分テア〇〇は緑茶の甘みのもとです。

ヨコのカギ

- ヒレが黄色く体も黄色っぽいことから〇〇〇マグロとよばれる。
- 映画を表す言葉。ムービーや〇〇〇。
- 去年12月に開館した静岡県〇〇山世界遺産センターは県産材を使用した「逆さ富士」をイメージした木格子が印象的です。
- 風邪をひいたら他の人にうつさないよう〇〇〇をしましょう。
- 徳川家の家紋は〇〇〇葵といいます。
- 登呂遺跡に復元された高床式倉庫はあぜ〇〇造りという建築様式が用いられています。
- 代々続いて歴史のある由緒正しいお店。
- 伊豆の素晴らしい景色を楽しみながらお気に入りの自転車で〇〇〇〇〇〇に出かけたいですね。



応募方法

クイズの答え、ご希望の賞品(A・B・Cのいずれか)、郵便番号、住所、氏名、年齢、性別、職業、電話番号を明記したハガキ、Eメール、またはインターネット版県民だよりの入力フォームで。今月号の感想やご意見なども是非お書き添えください。(感想は「みんなの広場」で紹介する場合があります。匿名を希望される方は「匿名希望」と明記ください。)

応募先/〒420-8691 静岡中央郵便局私書箱第1号 県民だよりクイズ係

Eメール: quiz@pref.shizuoka.lg.jp

応募期限/平成30年1月15日(月)必着

当選者の発表/1月末までに当選者に直接通知します。

プレゼント応募入力フォーム



12月号の答え (3) アイルランド

応募総数2,732通、正解数2,719通の中から20人の方に「三島甘藷(5kg)」をお送りします。



A 伊豆柑橘ゼリー (120g×4個)



B CANTIPASTO カツオと野菜のエスカベッシュ (100g×3缶)



C 自家製三ヶ日牛コンビーフ (100g×2個)



三ヶ日牛を丁寧に加工した塩分控えめでヘルシーなコンビーフ

(有)レッカーランドフクワ ☎053(451)3820 FAX 053(451)3820 http://www.leckerland.com

ウェルエル(株) ☎055(960)9033 FAX 055(939)5133 http://www.well-l.com

(株)いちまる ☎054(628)4115 FAX 054(628)8134 http://www.cantipasto.jp/

県政へのご意見をお待ちしています

県民のこえ担当へ

県庁の全課(室)、県のすべての出先機関には、それぞれの県民のこえ担当者がおりますので、お気軽にどうぞ

広聴広報課県民のこえ班(広聴担当窓口)へ

〒420-8601 県広聴広報課県民のこえ班あて ☎054(221)2235 FAX 054(254)4032 Eメール/koe@pref.shizuoka.lg.jp

困ったな…どこへ相談したらいいんだろう?

あなたの困りごとに応じた専門の相談窓口をご案内します

相談窓口案内

☎054(221)2292(ふじのくに) 平日8時30分~18時

県庁見学(団体10人以上)

随時受け付けていますので

☎054(221)2455までお申し込みください